

Vol. 32 H19年4月

~下志津病院ボランティア通信~

第20回ボランティア講習会報告







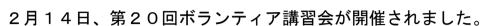






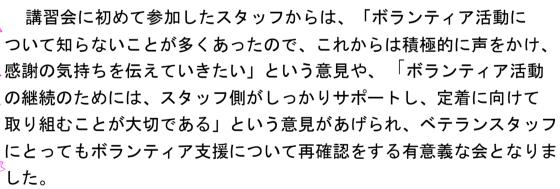






今回は、初めて対象を職員に絞り、「よりよいボランティア支援について」というテーマのもと話し合いを行いました。 院長を始め、32名の職員が参加し、四街道市社会福祉協議会ボランティアコーディネーター宮城さんの「コーディネータ‐ からみた下志津病院のボランティア活動」の講話聞き、筋ジストロフィー病棟小林療養介助員、重症心身障害児病棟江籠 看護師が話題提供を行った後で、2グループに分かれて意見交換を行いました。







社会福祉協議会ボランティアコーディネータ─宮城様



小林療養介助員

江籠看護師

また、感謝状授与式では、10病棟で活動して下さっているお二人に感謝の気持ちを込めてボランティア委員会から感 謝状と記念品が贈られました。



小平徳子さん

入浴後の利用者さんへドライヤ-をかけたり、靴下を履かせたり、衣 類の整頓をしたりしています。何回 も来ているうちに、利用者さんのこ とを理解することができ、コミュニ ケーションをとることができてきま した。時計をする利用者さんがいる のですが、ボランティアに来た時、 私が付けてあげると、とても良い笑 顔で返してくれるので、嬉しいで す。利用者さんとの関わりを大切に これからもボランティア活動を続け ていきたいと思っています。



本田亜紀子さん

利用者さんとの関わりでは最初 はどう接してよいか解らす、尸惡う ことが多かったのですが、たまに見 せてくれる利用者さんの笑顔に毎回 とても支えられ、元気づけられまし た。そしてコミュニケーションをと ることの喜びと大切さを実感するこ とができました。ボランティア活動 を通して、たくさんの利用者さん、 保護者の方、そして職員の方々と出 会うことができ、私にとって得るも のが多い貴重な時間でした。一年間 ありがとうございました。

小児病棟工作ボランティア紹介

5病棟では長期入院児童の余暇活動・遊びの支援として、また物 を作る学習等の目的の為「工作教室」を年に8回程度行っています。

千葉大学教育学部の東崎先生を中心に、学生のお兄さんお姉さん がボランティアで来て下さり様々な工作を教えてくれます。

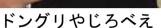
これまで、革細工・分光器・オカリナ・やじろべえ・風車・凧 などを毎回1時間以上をかけて作製し、完成後は楽しく遊ばせても らっています。

子ども達も、お兄さんお姉さん達が来るのを毎回楽しみに待って います!



革細工











こんなボランティアさんを探しています!!



筋ジストロフィー病棟 越川 清美

「私達のボランティアになってくださ~い」

本を取ったりめくったりするにも自力でできない私達は人の手がほしいことが 多く、健康な方は全てボランティアさんとして関わって頂けたらどんなに嬉しい ことでしょう・・・と思う日々。

大げさかもしれませんがそれだけ必要なのです(^_^)

まずお話し相手から始め、身の回りの片付けや近辺への外出など慣れていくにつれ、 希望したいことは尽きません。もし少しでもボランティア活動をしてみたいと思い ましたら、お気軽にご連絡ください。

これからはどんどん暖かくなる季節になるので沢山出かけられたら春を満喫でき るのではという期待を胸に秘め、新たなボランティアさんが来るのをみんなで お待ちしています。

初心者の方でもスタッフがサポートして下さいますのでご安心下さい・・・。



桜のきれいな季節になりました。この季節は、花見や散歩が 楽しい季節です。ボランティアさんとの外出の機会も多くなる かと思います。安心して楽しく出かけられるよう、スタッフも 努力していきたいと思っています。

皆さんも素敵な春を満喫してください!

ボランティア委員会事務局 阿部光子



下志津病院ボランティア募集

問い合わせ先

TEL 043-422-2511

アドレス shidou@simosizu2.hosp.go.jp

受付時間 平日 9:00~17:00



下志津病院ボランティア委員会発行